

令和9年度

神戸大学大学院

経営学研究科博士課程後期課程

特別推薦入試学生募集要項

神戸大学大学院経営学研究科

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

電話番号 (078)803-7260

神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程の アドミッション・ポリシー

経営学研究科博士課程は、前期課程2年と後期課程3年の5年一貫教育により、経営学・会計学・商学の領域において深い学識と高度で卓越した専門的能力を身につけ、人間性、創造性、国際性において優れた研究者および専門的職業人を育成するプログラムです。

経営学研究科博士課程後期課程は、研究科で行われる先端的研究を通じて経営学・会計学・商学に関連する学問分野の高度かつ先端的な専門知識に精通し、科学的な研究方法を駆使して独創的研究を行う能力を身につけ、大学や研究機関等において当該分野の高度な研究・教育に従事し、その発展に主導的役割を果たすとともに、その成果を世界に及ぼし、人類の進歩と発展に寄与する人材の育成を目的としています。

本課程ではその目的にふさわしい能力を持つ学生を受け入れます。そのために、出身大学・出身学部に関わらず、広く門戸を開放して、優秀かつ幅広い能力を持つ学生を受け入れます。具体的には、次のような資質と能力を持つ者を受け入れます。

●経営学研究科博士課程後期課程の求める学生像

1. 経営学・会計学・商学について、その原理を探究しようとする強い熱意を持つ者
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕
2. 経営学・会計学・商学における諸問題を解明するのに必要な科学的方法論を身につけることができる基礎的能力を持つ者
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
3. 経営学・会計学・商学の成果を、新たな科学的知見に結びつける構想力および洞察力を持つ者
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、経営学研究科博士課程後期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、各選抜において以下の要素を測ります。

一般入試，特別推薦入試および社会人特別入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程では、下記に示すように、国内外の大学・研究機関に勤務する研究者及び高い研究能力を有すると本研究科が認めた者を対象として、受入予定教員による特別な推薦がある場合に限り、学力試験及び口述試験を免除した書類審査により入学試験を実施します。

1. 募集人員

経営学専攻 若干名

2. 出願資格

次の (a) ~ (c) 各号のいずれかに該当する者で、かつ下記の (1) ~ (8) の各号のいずれかに該当する者。

- (a) 出願時において大学の助教・専任講師・准教授・教授として常勤で勤務する者（外国の大学においては、professor, associate professor, assistant professor, lecturer 又は research associate に相当すると本研究科が認めた常勤の教員）
- (b) 企業の研究所及び国立等の研究機関に勤務する者で、(a) に相当する研究能力があると本研究科が認めた者
- (c) 出願時において修士の学位または専門職の学位を有する者で、経営学及びその隣接分野に関して、特に優秀な修士論文もしくは学術論文を執筆し、高い研究能力があると本研究科が認めた者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年3月31日までに24歳に達する者
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（次号において「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 外国の学校、第5号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

3. 事前審査受付期間

令和8年8月3日（月）から8月10日（月）まで（必着）

出願資格(4)で出願する者は、入学資格審査申請書をメールで取りよせ上記期間に郵送してください。

（返信用封筒（定形23.4cm×12cm）に84円切手を貼って送付してください。）

4. 出願期間

令和8年9月25日（金）から10月2日（金）17時まで

※Web提出書類及び郵送書類とも

5. 出願手続

Web出願サイトにアップロードする書類と郵送での提出が必要な書類がありますので、よく確認のうえ出願手続を行ってください。

○出願方法

出願は、Web 出願サイト (<https://e-apply.jp/ds/kobe-u/>) より手続を行ってください。

Web 出願サイトへの通信に問題がある場合は、神戸大学大学院経営学研究科教務グループ (bkyomu@b.kobe-u.ac.jp) に問い合わせてください。

○出願書類

<Web 出願サイトに提出する書類>

書類は PDF (顔写真データのみ jpg, png, bmp または heic 形式) にして、Web 出願サイトの指定の箇所にアップロードしてください。別紙『web 出願の流れ』を参照してください。

書類名	内容
顔写真	顔写真データ (jpeg, png, bmp または heic 形式) をアップロードしてください。出願前 3 ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしのデータをご用意ください。※加工修正したものは使用不可
修士論文または専門職学位論文	(イ) 論文要旨……修士論文または専門職学位論文を A4 用紙 3 枚以内 (原則としてワープロを使用し、1 頁は 40 字×30 行とする) にまとめて提出してください。ただし、修士論文を日本語以外の外国語で作成している場合は、論文要旨を英文 (3,000 words 程度) により作成することができます。 (ロ) 論文……修士論文の写しまたは専門職学位論文の写しを提出してください。また、参考論文を添付することができます。 【注】 修士課程の修了要件として修士論文を課されていない大学院の修了者は、上記 (イ) (ロ) に代えて、修士課程の自己の研究概要を A4 用紙 10 枚以上 (原則としてワープロを使用し、1 頁は 40 字×30 行とする。) にまとめて出願と同時に提出してください。(英語で作成する場合は、10,000 words 程度にまとめて提出してください。) Web 出願サイト【ファイルアップロード 1】
研究計画書	本学研究科ウェブサイト (https://b.kobe-u.ac.jp/admission/phd/) にて所定様式をダウンロードして作成してください。 Web 出願サイト【ファイルアップロード 2】
住民票の写しまたは在留カードの写し (外国人のみ)	<u>日本に滞在する外国人の出願者は</u> 、市区町村長の発行する「住民票の写し」(提出日前 30 日以内に発行されたものに限る) または在留カード (両面) の写しを提出してください。 住民票の写しについては、在留資格等に関する内容 (国籍・地域、中長期在留者・特別永住者等の区分 (30 条 45 区分) 等 (在留資格、在留期間、在留期間の満了の日)) の記載があり、個人番号 (マイナンバー) が記載されていないものを提出してください。個人番号 (マイナンバー) の記載された住民票等は受理できません。 ※住民票発行窓口で発行されたものが「住民票の写し」です。 Web 出願サイト【ファイルアップロード 3】
検定料	30,000 円 <支払方法> Web 出願サイトより支払いを行ってください。 ・払込みにかかる手数料は払込人負担です。

<郵送での手続が必要な書類>

Web 出願手続が完了すると印刷できる「出願用宛名用紙」を使用し、神戸大学大学院経営学研究科教務グループ（〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1）に書留速達により郵送してください。

書類名	内容
推薦書	受入予定教員が作成し、捺印または署名したもの。 （様式自由。ただし、厳封したものであること。）
学業成績証明書 （大学院）	出身大学大学院の所定の成績証明書 （出身大学長又は大学院研究科長が作成したもの） ※【注1】【注2】参照
修了証明書 （大学院）	出身大学大学院研究科長が作成したもの ※【注1】【注2】参照 なお、外国の大学を修了した者は、修士の学位の取得を証明する書類（学位記の写し等）を併せて提出してください。
学業成績証明書 （学部）	出身大学の所定の成績証明書 （出身大学長又は学部長が作成したもの） ※【注1】【注2】参照
在職証明書	教育・研究機関、民間企業、政府機関、自治体等が発行した在職証明書

【注1】書類は原本を提出してください。

【注2】英語以外の外国語で作成された証明書等の書類については、日本政府又は外国政府の在外公館等の公的機関（中国語による証明書は、中国国内の公的機関）による翻訳証明を付した日本語訳を必ず添付してください。

6. 出願願書等の入手方法

志願者は、下記要領にて本学指定の出願書類一式を入手してください。

[Webページからダウンロードして入手]：

入試情報のページ (<https://b.kobe-u.ac.jp/admission/phd/>) からダウンロードしてください。

7. 選考方法

推薦書、履歴書、研究計画書及び修士論文（専門職学位論文）又は研究論文の内容を総合して、書類審査により、本研究科において高い水準の博士論文の執筆が十分に期待できるかどうかを基準に選考します。（但し、書類は日本語又は英語のものに限ります。）

8. 合格者発表

令和8年11月20日（金）14：00（予定）

経営学研究科Webサイト (<https://b.kobe-u.ac.jp>) に掲載します。また、合格者には郵便で合格通知書を送付します。

なお、電話、e-mail等による合否に関する照会には一切応じられません。

9. 入学時の必要経費

- ① 入学料 282,000 円
- ② 授業料 前期分 267,900 円（年額 535,800円）

上記の入学料及び授業料は令和8年度入学者に適用されたものです。令和9年度入学者は変更の可能性があります。

在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されることになります。

10. 出願時に本学が取得した個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務、今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお、調

査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

- (3) 出願にあたって提出された個人情報は、入学者の個人情報についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請）、教務関係（学籍、修学指導）等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を神戸大学より委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

11. 注 意 事 項

出願手続後は、検定料・書類の返却及び記載事項の変更を認めません。

また、出願書類等に虚偽の記載をした者に対しては、入学許可後でも入学許可を取り消すことがあります。

下記事項に該当する者は、入学後に実施予定の新入生ガイダンス時に、該当の書類を提出してください。

- ①官公庁・会社等に在職のまま入学する者は、所属長の入学承認書を提出してください。
- ②官公庁・会社等を退職して入学する者は、所属長の退職証明書を提出してください。

12. 問い合わせ先・出願願書請求先・提出先

神戸大学大学院経営学研究科 教務グループ

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

Tel : 078-803-7260

Fax : 078-803-7294

E-mail: bkyomu@b.kobe-u.ac.jp

【過去の合格者数の状況】

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
志願者数	21 (7)	15 (10)	21 (11)
受験者数	21 (7)	14 (10)	20 (11)
合格者数	15 (7)	12 (10)	17 (11)
入学者数	15 (7)	12 (10)	17 (11)

数値は博士課程後期課程の総数を示す。（ ）内は特別推薦の人数